

## 各種データ

◆オイルフロックで処理した水のデータ事例（第三者機関による検体試験結果）

項目	単位	事例 1		事例 2		事例 3	
		原水	処理水	原水	処理水	原水	処理水
浮遊物質	mg/L	42	3	3100	ND(1未満)	—	—
pH		7.6	8.1	7.1	7.6	—	—
COD	mg/L	28	17	18000	49	—	—
BOD	mg/L	18	12	930	22	—	—
ノリマリヘキサン	mg/L	8.8	1.2	3	ND(1未満)	—	—
鉛	mg/L	0.083	ND(0.0005)	—	—	—	—
フッ素	mg/L	—	—	—	—	17	0.3
ホウ素	mg/L	—	—	—	—	9.1	1.4
亜鉛	mg/L	—	—	—	—	4.3	0.11
銅	mg/L	—	—	—	—	2.1	ND(<0.05)

**レシプロドレン水がこんなにきれいに！！**

n-ヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)  
(処理前) 23000mg/L

(処理後) **1.4mg/L**

※基準値(5mg/L以下)

◆オイルフロック自体の安全性（第三者機関による有害物質溶出試験結果）

項目	単位	計量結果	定量下限値	軽量方法
1 カドミウム又は化合物	mg/L	ND	0.001	JIS K 0102 55.4
2 シアン化合物	mg/L	ND	0.1	JIS K 0102 38.1.2-38.3
3 鉛又はその化合物	mg/L	ND	0.005	JIS K 0102 54.4
4 六価クロム化合物	mg/L	ND	0.02	JIS K 0102 65.2.1
5 ひ素又はその化合物	mg/L	ND	0.001	JIS K 0102 61.3
6 水銀又はその化合物	mg/L	ND	0.0005	環境庁告示第 59 号付表 1
7 有機りん化合物	mg/L	ND	0.1	環境庁告示第 63 号付表 1
8 銅又はその化合物	mg/L	ND	0.01	JIS K 0102 52.5
9 亜鉛又はその化合物	mg/L	ND	0.01	JIS K 0102 53.4
10 マンガン	mg/L	ND	0.01	JIS K 0102 56.4

※オイルフロックを精製水に溶かした場合、有害物質 10 項目は検出されませんでした。また、社内実験において「めだか」をオイルフロック処理水に投入し、「48 時間以上」の健全な生存を確認しております。

## 従来処理方法とのコスト比較

◆廃棄処分費とコスト比較事例（某自動車部品工場で発生するエアークンプレッサードレン水）

4m <sup>3</sup> /月当り	オイルフロックを使用した場合(円)	産廃処分業者引取り(円)	縮減率(%)
産廃処分費	0.08m <sup>3</sup> ×27,000= 2,160	4.0m <sup>3</sup> ×27,000= 108,000	↓98.0
オイルフロック U-02	1.6kg×1,500= 2,400	—	
処理機償却費 SMU-300	1ヶ月×40,000= 40,000	—	
ろ布(消耗品)	0.8枚×3,500= 2,800	—	
コスト合計	47,360	108,000	↓56.1
設備面積	約 1 m <sup>2</sup>	(ドラム缶@20本) 約 20 m <sup>2</sup>	

こんなに減りました！！



減容された沈殿物

ランニングコストの大幅な縮減！！

総販売元

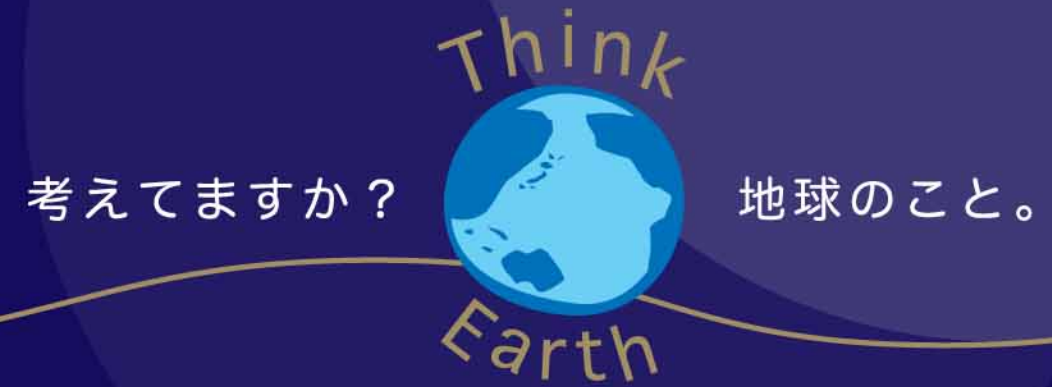
**スバル興業株式会社**

■ 東京本社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1  
TEL:03-3212-2827 FAX:03-3212-3829

■ 関西支社 大阪事業所

〒538-0052 大阪市鶴見区横堤4-1-10  
TEL:06-6912-8203 FAX:06-6912-8204  
<http://www.subaru-kougyou.jp/>



考えてますか？

地球のこと。

オイルフロック

検索

oil **オイルフロック**  
Flock

オイルフロック（無機系凝集剤）

オイルフロックシステム（廃水処理装置）



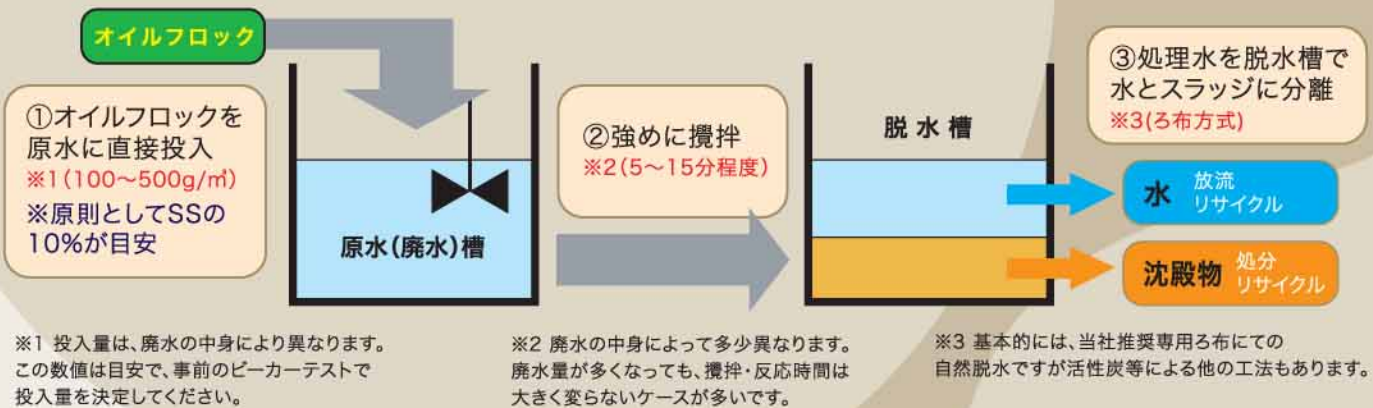
# 無機系凝集剤 オイルフロック

オイルフロックの

## 特徴

- ① (1剤・1工程)により、工程、設備が簡素化される ※複数工程の場合も有り
- ② 酸性～アルカリ性の幅広い領域で機能を発揮し、中性域に水質改善
- ③ 浮遊物質(SS)、COD、ノルマルヘキサンなどの水質改善も可能。
- ④ 分離汚泥も疎水化されて脱水しやすくなり、再溶出しにくい汚泥を形成。

## 使用方法と投入量



## オイルフロックの種類(物性と荷姿)

項目	標準型(U-02)	カスタマイズ品	
使用素材	無水石膏、硫酸アルミニウム、珪藻土、アルギン酸ソーダ、ソーダ灰、高分子フロック剤、その他	「凝集テスト依頼書」(様式)に記入 検体を【4L】程度送付 オリジナル品を製造します ※原則無償(外部試験等は有償)	
性状	外観		灰色の微粉末
	比重		0.75~0.95(高比重)
	反応		中性
荷姿	●20kgダンボール箱(10kg×2袋)		
処理事例	・シリコン廃水 ・生インク廃水 ・油エマルジョン廃水 ・水溶性切削廃水 など	・鉄鋼関連廃水 ・自動車塗料廃水 ・土木・建築工事廃水 ・酸性廃水 ・有機物廃水 ・強アルカリ脱脂廃水 など	

## オイルフロックでの凝集排水例



# 廃水処理装置 オイルフロックシステム

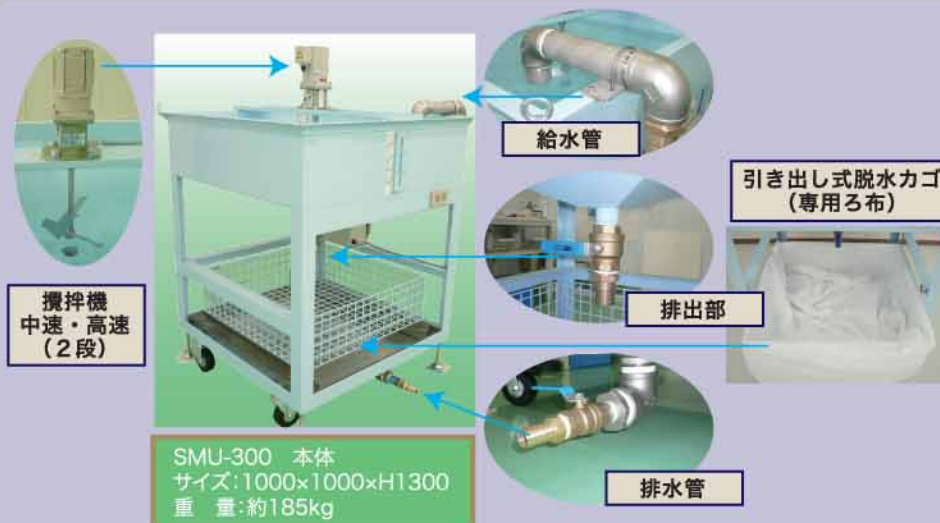
オイルフロックシステムの

## 特徴

- 省スペース設計!(約1m<sup>2</sup>~)
- オイルフロックを生かした短時間処理!
- シンプルな構造で、取扱いが簡単!
- 薬剤投入と装置操作が、【手動】と【自動】選べます!
- 現場状況に応じたインストールとカスタマイズが可能!

## オイルフロックシステムのラインナップ

### ■バッチ方式【手動】 ・SMU-100 ・SMU-300



**【処理能力例】**  
SMU-300  
0.3m<sup>3</sup>/バッチ

0.3m<sup>3</sup>×約10~15分/回

0.3m<sup>3</sup>×約6~4回/hr  
=約1.8~1.2m<sup>3</sup>/hr

1.8~1.2m<sup>3</sup>/hr×8hr  
=約14~10m<sup>3</sup>/日

※処理廃水により異なります。

### ■連続バッチ方式【自動】 ・SGR-200 ・SGR-350 ・SGR-500 ・SGR-1000



**【処理能力例】**  
SGR-200  
0.2m<sup>3</sup>/バッチ

0.2m<sup>3</sup>×約15分/回

0.2m<sup>3</sup>×約4回/hr  
=約0.8m<sup>3</sup>/hr

0.8m<sup>3</sup>/hr×8hr  
=約6.4m<sup>3</sup>/日

※処理廃水により異なります。

■カスタマイズいたします!  
バッチ容量や制御、その他ご要望に応じてカスタマイズいたします!

### ■自動粉体投入機(単体)

既存水槽などに、直接設置する場合などに便利です。  
・SK-10(凝集剤10kg入用)  
・SK-40(凝集剤40kg入用)  
その他ご要望に応じてカスタマイズ致します。

